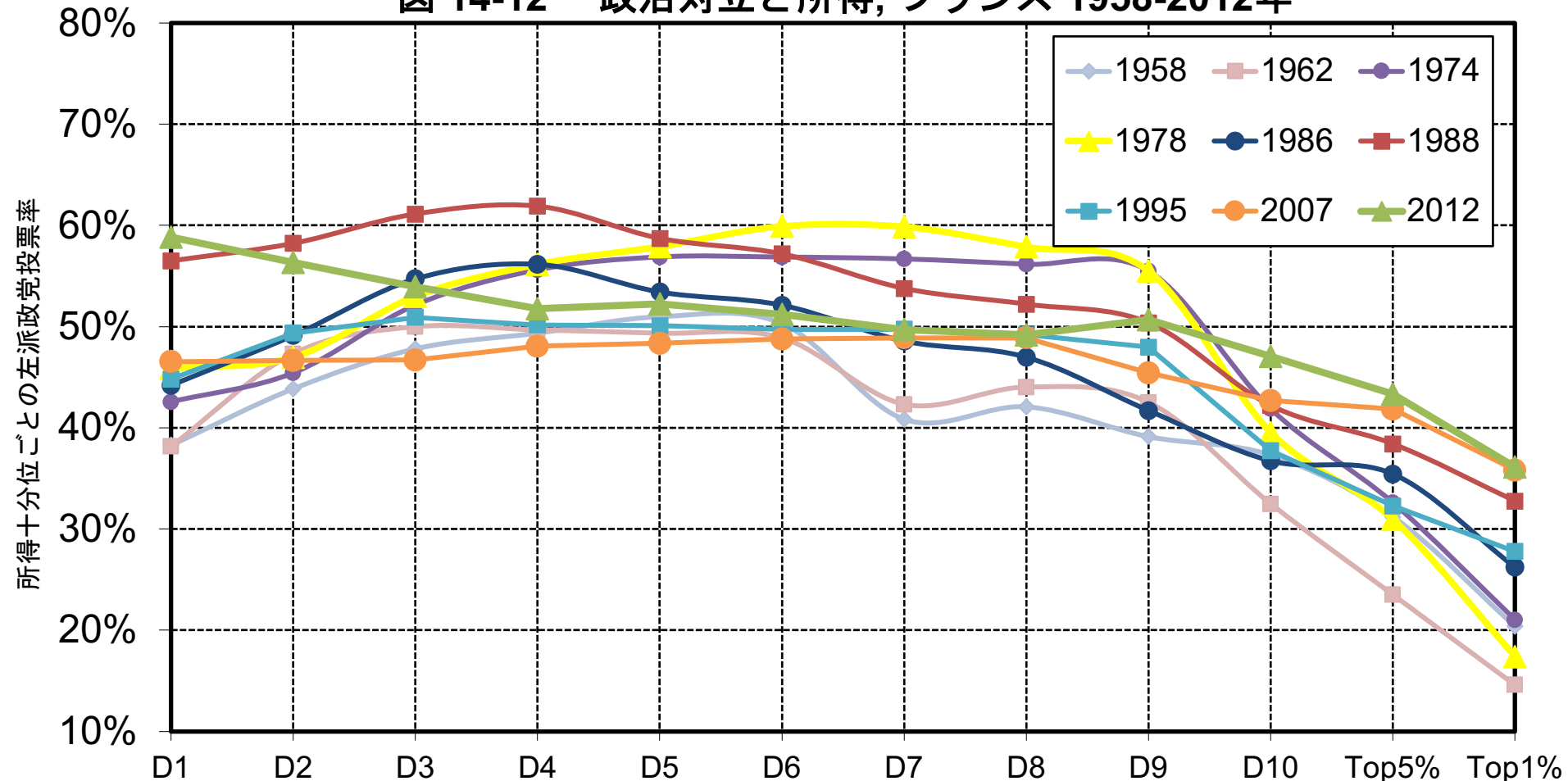


図 14-12 政治対立と所得, フランス 1958-2012年



解釈. 1978年に左派政党(社会等、共産党、急進党、緑の党)は所得底辺10%の有権者の46%、所得トップ10%の有権者では38%、トップ1%の有権者では17%の得票率だった。左派への投票率は、所得底辺90%の有権者の間では比較的安定で、所得トップ10%の有権者になると激減する。特に初期にはそれが顕著だった。 **注:** D1は所得底辺10%を指し、D2はその次に低所得の10%、D10は所得トップ10%を指す。

出所と時系列データ: piketty.pse.ens.fr/ideology を参照。